



吹屋の北方の山

(見事なケスタ地形を示し、この斜面は雷神山スキー場として利用されている。)

J：高郷村郷土資料館——漆窪——^{とやさん}鳥屋山（約8km、徒歩約5時間）

会津盆地をとりかこむ北西側の山々のうち、最も見晴らしの良いといわれている鳥屋山。そこには地図を作成する時の基点となる一等三角点があります。楽しい登山コースとしても親しまれ、カタクリの花の咲く頃に「山開き」が行われます。

K：高郷村郷土資料館——塩坪——西羽賀・夏井——東羽賀・大原・田中（約10km、徒歩約4時間）

阿賀川沿いに発達する河成段丘を観察しながら、峠をこえて只見川にでますと、そこには阿賀川と只見川の合流地点がみられます。この一帯は雄大な河成段丘地形が広がっています。